

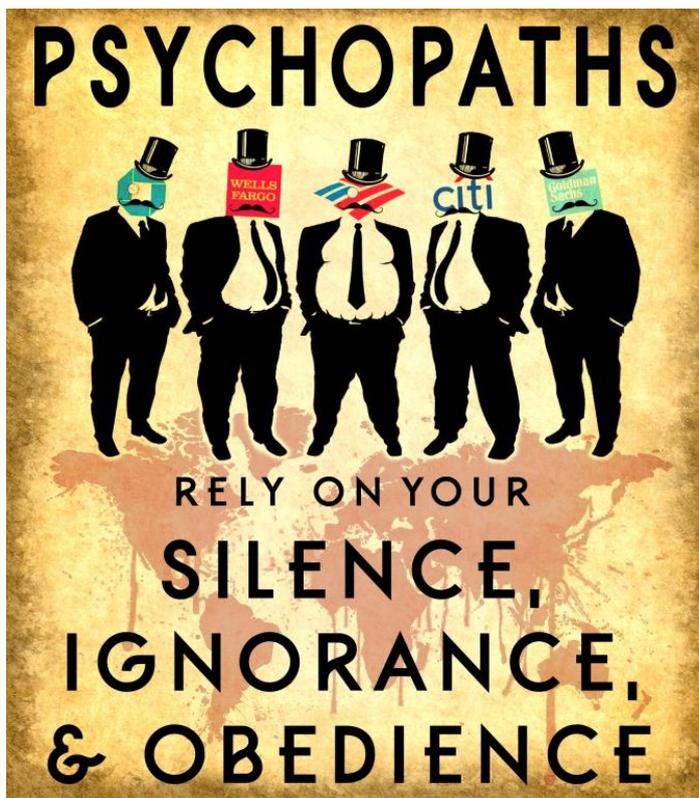
スパイゲイト：サイコパスの支配は終わった（上）

【訳者注】米政府を、普通の健全な人間でなく、「サイコパス」の集団として、すなわち病的に異常な、良心や同情を全くもたず、自分の利益しか考えない者たちの集団として、考えるならば、問題がより容易く解決するかもしれない。彼らは政府というより、マフィアにより近いだろう。マフィアの習性やパターンは、彼等にも当てはまる。ということは、彼らを倒す急所が見つかるかもしれないということである。

ここに紹介されている彼らの習性は、離脱者スヴァーリの説明とも、「イルミナティ理解のために」<http://www.dcsociety.org/2012/info2012/160213.pdf>とも、ほぼ一致する。

SOTN (State of the Nation)

June 25, 2018



サイコパスたちは、あなたの沈黙、無知、そして従順さを頼りにしている

なぜ、イルミナティはすべての戦争に勝つのか？

なぜ、グローバルリストは常に愛国者を出し抜くように見えるのか？
なぜ、「深層国家」はいつまでも、善意の者たちを敵に回すのか？

よい質問だ——ではないか？

グローバルな「バトルフィールド」には、なぜ、悪者にかなり有利なタイトルがつけられるのか、それにはいくつかの理由がある。が、その一つは動かない。それは常にイルミナティによって利用される。

サイコパスは勝つためなら、何でもやり、いつでも、どこでもやる。彼らは良心というものをもたず、したがって、彼らの全く向こう見ずな行動には抑制装置がない。彼らは感情移入（同情）というものを全くもたないから、自分が他者に及ぼす極度の苦痛や苦しみを、意に介することはない。彼らは、自分の行動の恐ろしい結果を、考えてみる容量さえもたない。したがって彼らは、自分の目的を達成するためには、どんな悪も、犯罪も、またショッキングな残酷さも、平気で犯すことができる。彼らにとっては、目的は常に手段を正当化する——いかにその行為が、野蛮で反感を覚えるものだろうと。

これに対して、良心的な人々にとって、目標を達成するためになし得ることは、ひどく限られている。彼らは意図的に悪行を犯すことはない。サイコパスとは違って、彼らは勝つために行動することはない。むしろ彼らは、すべての人々の利益のために、正義感から行動する。

両者の間には莫大なギャップがあるから、サイコパスたちは、彼らの暗黒のアジェンダを実行するための、遥かにより広範囲な可能性をもつ。彼らは日常的に、例えば、罪のない人々にニセ旗攻撃を行い、全く疑ってもいない国々にブラック作戦を仕掛ける。正義感をもつ人々は、信じられない気持ちでそれを見つめるだけで、人類に対する高度に計算された攻撃が起こるたびに、その断片を拾い上げることはできない。

このために、光の勢力と闇の勢力の間には、膨大な違いがある——サイコパスたちが自分の世界をコントロールするやり方と、正義漢たちが、しばしば、その歪められた世界に順応する方法の間には。この甚だしく機能障害の関係を言い表す言葉があるとすれば、それは、グローバルな**ストックホルム症候群**（犯人と一緒に暮らすことによって生ずる連帯感や信頼感）だろう。このために、悪辣な者たちは常に、上手を握っているようにみえる。

サイコパスは、最上の防御は、極端に予測できない、かつ侵略的な攻撃行動であること

を知っている。これが、彼らが常にトップに躍り出て、善良な、まともな人々が、いつでも最後を締めくくるようにみえる理由である。

要約すれば：——サイコパスは、彼らが望むものを手に入れるためには、何でもやったり、言ったりするだろう。逆に、まっとうな人間は、通常、普遍的な道徳律に従おうとする。お互いの行動パターンの中の、この亀裂を考えるならば、サイコパスたちが 2018 年の世界を支配していることは、不思議ではないであろう。

——サイコパシーに関する SOTN の専門見解

Characteristics Of Psychopaths

- Aggressive, callous and cunning
- Complete absence of conscience and empathy
- Very adept at manipulating others, especially emotionally
- Willingness to engage in immoral, criminal conduct
- Willingness to take what they want and do as they please, regardless of who is hurt or wronged
- Deceptive ability to appear outwardly benevolent
- Deceptive ability to behave in superficially charming ways to hide purely selfish motives
- Willingness to use intimidation and violence to control others in order to satisfy their own needs
- Willingness to intentionally violate the basic inherent human rights of others
- Complete absence of any sense of guilt or remorse for the harm their actions have caused to others
- Rationalization of their own immoral behavior
- Will attempt to lay blame upon someone else for their own conduct
- Denial – will deny their own wrongdoing outright
- Utter contemptuousness toward the feelings and desires of their fellow beings
- Pathological lying – will say anything without any concern for truth in order to advance their own hidden agendas
- Ability to feign normal human emotions and empathy
- Severely distorted sense of the consequences of their own actions
- Total failure to accept any responsibility for their own socially irresponsible ways
- Strong belief that they will never be brought to justice for their criminal behavior



サイコパスの特徴：

- ・ 戦闘的で鉄面皮、かつ狡い
- ・ 良心と同情の完全な欠如
- ・ 他人を、特に感情的に操縦するのが非常にうまい
- ・ 不道德な、犯罪的な行動に喜んで参加する
- ・ 望むものに手を出し、好きなようにやろうとする——人が傷つこうと、不正を働かれようとかまわず
- ・ 外面は善意の人に見せかけ、人を騙す能力

- ・純粋に利己的な動機を隠すために、表面上はチャーミングに振舞う欺瞞の能力
- ・自分の欲求を満足させるために、他者をコントロールし、脅しや暴力を用いようとする
- ・他者に内在する、基本的な人権を踏みにじる
- ・彼らの行動が他者に与える危害に対する、罪や後悔の意識の完全な欠如
- ・彼ら自身の不道德な振る舞いを合理化しようとする
- ・彼ら自身の罪状をもって他人を責めようとする
- ・否定——自分の悪事を完全に否定しようとする
- ・仲間の感情や欲求に対して、軽蔑の態度を取る
- ・病理学的なウソ——自分の隠れた計画を進めるためには、真理に対する配慮を全くもたず、何でも言う
- ・正常な人間の感情や同情を装う能力
- ・自分の行動のもたらした結果について、ひどく歪んだ認識をもつ
- ・自分の社会的に無責任なやり方に対して、どんな責任を取ることも完全に無視する
- ・自分の犯罪的振舞いが裁かれることは決してないという、強い信念

サイコパスの陰謀団

ここ、この地球惑星で、我々が本当に直面しているものは、病的に異常なサイコパスたちの、癒しがたい、犯罪的陰謀団である。この者たちが文字通り世界を運営している。彼らはまた、この惑星を隅々まで所有し動かしている。

この事実の理解をもつてのみ、人は、一ときも休まず人類に仕掛けられている戦争の、本当の性格を確実に把握する第一歩を、踏み出すことができる。

「犯罪的に異常なサイコパスを効果的に扱う、唯一の方法がある——まさか！」

(ソース:「なぜロシアと中国は、西側の犯罪的に異常な、サイコパス指導者たちと、いまだにダンスをしているのか？」 <http://stateofthenation2012.com/?p=37571>)

上記の忠告を、非常に賢明で重要な、確かなものになっているのは何か？

サイコパスを、彼らのゲームで打ち負かすことはできない。彼らは完成された嘘つきであり、ギャングであり、詐欺師である。彼らは、犯罪的な出し抜きの技術を完成させ、完成された殺し屋である。彼らあまりにも見事な嘘つきだから、いつでも、あらゆることについてウソをつく者がいるとは信じられない。

良心をもたず、完全に原則というものもないサイコパスは、完全な無法の世界に生きている。

法律が、彼らの悪行の邪魔をするときにはいつでも、彼らは単純に敗れる。裏切りについては、彼らは常に、苦しめ裏切ることのできる被害者を求めている。

サイコパスの世界ではあらゆる者が餌食である——彼らが自分よりも偉大なサイコパスに出会うまでは。これは、彼らが同じような精神構造をもつ、他のサイコパスと積極的に癒着し、「イスラエル拡大計画」のような、相互に有利な計画を進めるときでもある。

<http://stateofthenation2012.com/?p=37571>

これが、知り合いのサイコパスとは取引しないことが賢明な理由だ。彼らはあなたの持ち物をすべて盗んだ後、あなたの腕をもぎ取り、頭を殴りつけて、いつの場合でも正当防衛を主張するだろう。このような不吉な悪漢どもと、取引したいと思う者がいるだろうか？ 彼らには勝てないとしたら、どうして、彼らの裏切りに身をさらすことがあろうか？

サイコパスたちが集団を作れば、一人ひとりのサイコパス症状を互いに強化することになり、彼らは互いに相手を、悪なる意図と嫌らしい行動の下降スパイラルにおいて、捉えるようになる。彼らは、互いに相手の悪意をなくするために、やってみないことはない。**どんなことでもするだろう！**

これのよい例は、シシリー島のマフィアが、非常に邪悪なものになってきた事実である。トップのマフィアの人物が、この地位にまで上り詰めたのは、誰も他にやってみた勇気も実績もない、極端な残酷さと犯罪性によってである。恐怖が、「コーサ・ノストラ」（犯罪秘密結社）のすべての頭かしらの中の頭（総首領、capo di tutti capi）の、最大のコントロール機構となった。このようにして、すべての頭の手下や従者たちは、厳格に命令に従うか、さもなければ、死よりも悪い運命のリスクの選択を、強制されることになった。

何がポイントか？

キーポイント：——アメリカは現在、「コーサ・ノストラ」よりもはるかに邪悪な、「ハザール・マフィア」 Khazarian mafia によって監視されている。「**ハザール・マフィア：あなたは自分の知らないことは知らない！**」

<http://themillenniumreport.com/2018/06/the-khazarian-mafia-you-dont-know-what-you-dont-know/>

アメリカ合衆国が今、直面している真の問題は、アメリカ連邦政府が、犯罪的に異常なサイコパスのギャングによって、ハイジャックされていることである。

このますます悪化する難局は、アメリカが自称地球警察と考えられていたために、世界の残りの者たちにとって、一つの大きな問題へと変わっていった。FBI や DOJ（法務省）ですら、完全にならず者と化し（実は何十年も前からそうだった）、この国際犯罪シンジケート——ハザール・マフィア——の御用機関になっている。一つの非常に不幸な結果として、この国は賤民国家になってしまった。

アメリカが好きだという唯一の国は、イスラエルである。従僕もいい所で、テルアビブがワシントンに、どこそこを侵略せよと言えば、米軍はきっちりその時間にそこにくる。何の質問もない。

更にグレート・ブリテンが、かつての植民地を使って、その領域の他のすべての戦争を戦わせる。その多くはやはり中東で起訴されている。

サイコパス政治家はまた、フランス、ドイツ、カナダ、オーストラリア、カナダ、スペイン、日本、サウジアラビア、ベルギーなど、多くの国の政府の上層部に集まっている。

法治原理

この世界的な難局のことを十分に気づいている人は少ないが、法治原理はジャングルの原理に変化してしまった。浸透するサイコパスのリーダーシップは、この不気味な現実を隠ぺいすることに非常に長けている。

そうしながら、悪漢の中でも最高の悪漢が、いつでも、どこでも好きなように、彼らの暴政を効果的に運営することができる。サウジアラビアのような専制君主制は、アパルトヘイト現代イスラエル国のように、これが全く明らかである。合衆国や連合王国のような国家は、フェイク民主国として、もっと偽装されていて、それは最も派手に法治原則を見せびらかすが、それは実はジャングルの原則である。

これこそまさに、米政府が現在、大規模で怪物的な、前例のない憲法の危機に巻き込まれている理由である。ワシントン DC 内部の「泥沼」は、今、きわめてゆっくりと排水されており、泥沼の動物たちが強制されて、その醜い頭をもたげつつある。

しかし、いったいどうして「自由なる者の土地、勇敢なる者の国」が、こういうことになったのだろうか？

その答えは：——アメリカ政府の陰險な**悪質化**（ponerization）である。

このかつて偉大だった国家の没落の原因を、本当に理解する最上の方法は、アメリカ政府とアメリカ企業と、市民社会の、慎重でひそかな、スローモーションの悪質化を理解することである。次の暴露物語は、いかにこの深く陰謀的なプロセスが、何十年をもかけて起こったかを、はっきり説明している。

（前半おわり）